

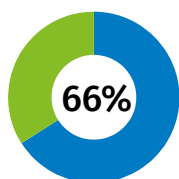
# 日本における 臨床意思決定支援

2021年、日本の医療従事者は  
UpToDateで臨床トピックを  
320万回以上閲覧

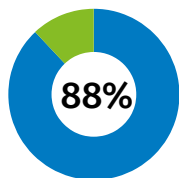
医療従事者は、エビデンスに基づいた確実な回答をポイントオブケアで  
すぐに入手し、患者に最善の意思決定ができるとして、UpToDate®を  
圧倒的に信頼

## 信頼

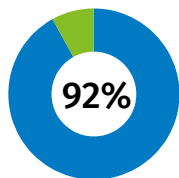
医療従事者が**信頼を寄せる**意思決定支援  
リソース



UpToDateを同僚に  
勧める



ポイントオブケア  
での臨床リソース  
としてUpToDateを  
信頼している



最新情報を把握  
できる

## 影響

治療に重要な**影響**を与える

**83%**の人がUpToDateで患者治療の質が  
向上すると回答

**66%**の人がUpToDateが過誤の防止に  
役立つと回答

## スピード

臨床上の疑問を**すばやく**解決

**79%**の人がUpToDateで時間を節約  
できると回答

## 患者の安全性が向上

**アウトカムの向上**に結びつく唯一の臨床意思決定支援リソースとしての実績

ハーバード大学で3年にわたり実施された研究で、UpToDateの使用が以下に結びつくと判明：

- ✓ **多くの疾患の治療の質の向上**
- ✓ **入院期間の短縮**（年間372,000日短縮）
- ✓ **死亡率の低下**（11,500人を救命）

2021 UpToDate Subscriber Survey: N=913

Isaac, T., Zheng, J. and Jha, A. (2012), Use of UpToDate and outcomes in US hospitals. J. Hosp. Med., 7: 85-90. <https://doi.org/10.1002/jhm.944>

## 臨床有用性を 高めるソリューション

「私たちは常に、医療従事者や患者がエビデンスに基づいたコンテンツを  
使用して十分な情報を得た上で治療に関する意思決定を行えるように全力を  
尽くしています。それには、ワークフローの中で信頼性の高い情報を提供  
することが求められます。」

— グレグ・サミオス  
Wolters Kluwer, Health, Clinical Effectiveness 社長・CEO